

2025 年度 一般選抜入試 A 日程 全学部統一
学部学科特色型・英語外部試験利用型（2月 4 日）

世界史

1

解答

問1. ウ 問2. オ 問3. イ 問4. オ 問5. オ
問6. ア 問7. オ 問8. エ 問9. ウ 問10. ア

問11. オ

解説

《騎馬遊牧民》

問1. ア. 誤文。メソポタミアに進出し、法にもとづく統治を行ったセム語系民族はアムル人。彼らの建てたバビロン第一王朝のハンムラビ王（位前 1792 頃～前 1750 年頃）は法典を制定し、それにもとづく統治を行った（ハンムラビ法典）。

イ. 誤文。アッティラ（位 433～453 年）のもとで最盛期を築いたのはフン人である。

エ. 誤文。ヘロドトスの『歴史』にはスキタイの生活様式や文化が記されているが、彼は前 5 世紀に活躍した古代ギリシアの歴史家である。

オ. 誤文。古代ローマに影響を与えたアーチ工法などの土木技術は、エトルリア人のものである。

問2. スキタイはアケメネス朝ペルシアのダレイオス 1 世による遠征軍を撃退した（前 513 年）。

問4. 月氏はイラン系の遊牧民。匈奴の冒頓单于によって打撃を受け、主勢力は西方のイリ地方へ移ったが、烏孫に追わされてアム川北岸に移動、この地に建国した。これを大月氏（前 140 頃～後 1 世紀）と呼び、前漢の武帝は匈奴挾撃の同盟を結ぶため、この国へ張騫を派遣した。

問5. オが正解。冒頓单于は漢の高祖（劉邦）を白登山の戦い（前 200 年）で破り、屈辱的な講和を結ばせた。

ア. 誤文。晋が趙・韓・魏に分裂したのは前 403 年で、これ以降を戦国時

代（～前221年）という。

- イ. 誤文。班超は後漢時代の武将で、西域都護となったのは91年のこと。
ウ. 誤文。班固は後漢時代の歴史家で、班超の兄。『漢書』は82年頃に完成した。

エ. 誤文。司馬遷は前漢の歴史家。彼が黄帝から武帝までを紀伝体で記した『史記』は前91年頃に完成したと考えられている。

問6. イ. 誤文。青苗法は自作農救済法で、北宋時代に王安石の新法の1つとして行われた（11世紀）。

ウ. 誤文。節度使は辺境に置かれた募兵集団の指揮官で、唐代の710年に初めて設置された。

エ. 誤文。千戸制は大モンゴル国（1206～1388年）を建てたチンギスカン（ハン）が確立した行政・軍事制度である。

オ. 誤文。保甲法は強兵策で、王安石の新法の1つとして行われた。

問10. イ. 誤文。北面官と南面官を置いて二重統治体制をとったのは遼（916～1125年）で、独自の契丹文字を使用した。

ウ. 誤文。上京龍泉府は渤海（渤海国 698～926年）の都。

エ. 誤文。ウイグルが平定に協力したのは安史の乱（755～763年）である。

オ. 誤文。後晋から燕雲十六州の割譲を受けたのは遼である（936年）。

2

解答

問1. キ 問2. ア 問3. ウ 問4. エ 問5. ウ
問6. ウ 問7. ウ 問8. イ 問9. ウ 問10. ウ

解説

《太平洋地域の植民地化》

問3. ア. 誤文。アン女王戦争（1702～13年）はスペイン継承戦争（1701～14年）と並行して行われた。

イ. 誤文。カーナティック戦争（1744～48, 50～54, 58～63年）はインド東南部を主戦場としたイギリスとフランスの戦争である。

エ. 誤文。イギリスはカーナティック戦争の勝利によって南インドの霸権を確立した。

問4. ア. 誤文。イギリス帝国内最初の自治領となったのはカナダ連邦である（1867年）。

イ. 誤文。フランスの植民地も形成され、毛皮の取引が盛んに行われたのは北アメリカである。

ウ. 誤文。黒人奴隸がタバコ、米、藍の栽培のために働いたのは17世紀末以降の北アメリカである。

問6. ア. 誤文。サモリ＝トゥーレは19世紀末、西アフリカでフランスの植民地化に抵抗した人物。

イ. 誤文。マデロはメキシコ革命の指導者。ディアス政権を倒して大統領（任1911～13年）に就任したが、ウエルタ将軍に殺害された。

エ. 誤文。ハワイは19世紀半ばからアメリカ人入植者の勢力が強くなつた。1893年に入植者によるクーデタでカメハメハ朝を倒したのち、1898年にアメリカに併合された。

問7. ア. 誤文。パンパは南米のアルゼンチンとパラグアイに広がる草原地帯である。

イ. 誤文。サトウキビ栽培と製糖業が盛んとなり、多くの移民が移り住んだのはハワイ。なお、東南アジアからの移民ではフィリピン系が多い。

エ. 誤文。イギリス政府が多くのインド人を移住させたのは英領マレーで、目的はゴムのプランテーションの労働力であった。

問8. ア. 誤文。ヨーロッパ移民を招致するという規定を設けた憲法が1853年に公布されたのはアルゼンチンである。

ウ. 誤文。奴隸制を廃止（1888年）したこと、労働力を南欧からの移民によってまかなったのはブラジルである。

エ. 誤文。人種隔離と差別の規定（アパルトヘイト政策）が「人道に対する罪」として国連から非難を受けたのは南アフリカである（1966年）。

問10. タヒチ島はフランスの画家ゴーガンが晩年移り住んだ島としても知られる。

3

解答

問1. イ 問2. エ 問3. エ 問4. ウ 問5. イ

問6. オ 問7. ウ 問8. オ 問9. イ 問10. エ

問11. エ

解説

《近世以降のスペイン》

問1. ア. 誤文。カトー＝カンブレジ条約（1559年）はフェリペ2世が

イギリスのエリザベス1世らと結んだイタリア戦争（1494～1559年）の講和条約。

ウ. 誤文。ケープタウンはオランダがアフリカ南端に建設した植民地（1652年）。

エ. 誤文。インカ帝国は15世紀半ば以降、南米のアンデス地帯に栄えた国で、ピサロによって滅ぼされた。メキシコ高原を支配していたのはアステカ王国で、この国はコルテスによって1521年に滅ぼされた。

オ. 誤文。ゴアはポルトガルの植民地支配の拠点（1510年～）として長く続き、1961年にインドに返還された。

問2. 三十年戦争を終結させた条約はウェストファリア条約（1648年）である。ア. 誤文。この条約でドイツにおいて公認されたのはカルヴァン派。

イ. 誤文。フランスが獲得したのはライン川西岸のアルザス・ロレーヌの一部である。

ウ. 誤文。南ネーデルラントはスペイン継承戦争の講和条約であるラシュタット条約（1714年）でスペインからオーストリアに割譲された。

オ. 誤文。三十年戦争にロシアは参加していない。ロシアは北方戦争（1700～21年）中に獲得したバルト海東岸にペテルブルクを建設、ここに遷都した（1712年）。

問3. ユトレヒト条約（1713年）で、ルイ14世の孫であるフェリペ5世のスペイン王位継承が認められ、スペインにブルボン朝が成立した。

問6. ア. 誤文。サン=ドマングは17世紀末からフランス領であった。

イ. 誤文。ブラジルはポルトガル領である。ポルトガル王子が皇帝となつて独立（1822年）、その後共和政に移行した（1889年）。

ウ. 誤文。ルイジアナはフランス領で、名称はルイ14世に由来する。七年戦争（1756～63年）を終結させたパリ条約（1763年）で、ミシシッピ川以東のルイジアナがイギリス領、以西がスペイン領となつたが、スペイン領はのちナポレオンに返還された。

エ. 誤文。メキシコはイダルゴの蜂起などを経て、1821年に独立した。

問8. 人民戦線はファシズムと戦争に反対する政党や団体によって組織された運動。コミニテルン第7回大会（1935年）では、国際共産主義運動の基本戦略として採択された。

問10. ア. 誤文。不干渉委員会は、スペイン内乱に際してイギリス・フランスの呼びかけによってロンドンで開かれた委員会である。

イ. 誤文。ソ連は人民戦線内閣を支援した。

ウ. 誤文。イタリアはドイツとともに反乱軍を支援した。

問11. エが正解。1975年にフランコが死去すると、ブルボン家のファン=カルロス1世が即位して王政が復活、立憲君主政の下で民主化が進められた。

4

解答

問1. エ 問2. イ 問3. エ 問4. イ 問5. ウ

問6. ア 問7. イ 問8. オ 問9. ウ 問10. エ

問11. ウ

解説

《世界史上の運河》

問1. ア. 誤文。楊堅（文帝 位581～604年）が大興城を建設したのは旧長安の郊外である。

イ. 誤文。占田・課田法を施行したのは晋（西晋）の司馬炎（武帝）（位265～290年）である。

ウ. 誤文。兩税法は唐代に導入された税制で（780年），明代後期まで行われた。

問2. ア. 誤文。米と麦の二毛作が進展したのは宋代である。

ウ. 誤文。中国では明代に長江下流域で，稻作を補助する収入源として綿花の栽培が盛んになった。

エ. 誤文。景德鎮に代表される窯業が発展して輸出品となったのは宋代以降である。

問4. ア. 誤文。ジャムチは大モンゴル国のチンギス=カン（ハン）が導入し，第2代のオゴディ（オゴタイ 太宗 位1229～41年）時代に整備された。

ウ. 誤文。元代に使用された通貨は銀である。

エ. 誤文。マルコ=ポーロはヴェネツィア出身の旅行家。

問7. ア. 誤文。ナポレオンのエジプト遠征（1798～99年）で発見されたのはロゼッタ=ストーンである。

ウ. 誤文。ウラービー運動（1881～82年）はイギリス軍が鎮圧，以後イ

ギリスはエジプトを事実上の保護国とし、スエズ運河地帯に駐屯した。
エ. 誤文。第一次世界大戦後、独立運動の中心となったのはワフド党である。国民会議派はインドにおける民族運動の指導的組織。

問8. ナセルは自由将校団を率いて王政を倒して共和政を宣言（1956年）、その後、大統領（任1956～70年）となった。第二次中東戦争（スエズ戦争1956～57年）を戦うなどアラブ民族主義のリーダー的存在であったが、第三次中東戦争（6日戦争1967年）に敗れて威信を失墜させた。

問11. ア. 誤文。パナマはコロンビアから独立した（1903年）。
イ. 誤文。棍棒外交を展開し、パナマ運河建設に着手したのはセオドア＝ローズヴェルト大統領。
エ. 誤文。レーガン大統領が1983年に軍事介入を行ったのはグレナダである。

5

解答

問1. エ　問2. イ　問3. エ　問4. イ　問5. エ

解説

《ヤルタ会談》

問3. エが正解。写真Aの人物はイギリスのチャーチル首相。彼は戦後、アメリカのミズーリ州フルトンで行った演説で、ヨーロッパにおける東西両陣営の境界線を「鉄のカーテン」と表現した（1946年）。

ア. 誤文。日本への原爆投下を命じたのはアメリカのトルーマン大統領である。

イ. 誤文。西ヨーロッパ統合を主導した人物としてはヨーロッパ石炭鉄鋼共同体構想を提唱した（シューマン・プラン）、フランスのシューマン外相などを挙げることができる。

ウ. 誤文。「封じ込め」政策はトルーマン大統領による共産圏拡大を阻止しようとする政策で、マーシャル・プラン（ヨーロッパ経済復興援助計画）もその一環であった。

問4. イが正解。写真Bの人物はスターリン。レーニンの死後、一国社会主義論を主張するスターリンは世界革命論を説くトロツキーを破ると、その後も多くの政敵を肅正して独裁的権力を握った。

ア. 誤文。ロシア十月革命（1917年）を主導したのはレーニンである。

ウ. 誤文。全権委任法（1933年）によって権力を握ったのはヒトラーである。

エ. 誤文。「ベルリンの壁」の建設を命じたのは東ドイツ政府（1961年）である。

問5. ア. 不適。国家総動員法が公布されたのは1938年4月。

イ. 不適。ミッドウェー海戦が行われたのは1942年6月。

ウ. 不適。学徒出陣が開始されたのは1943年。

オ. 不適。日本が国際連盟を脱退したのは1933年3月。